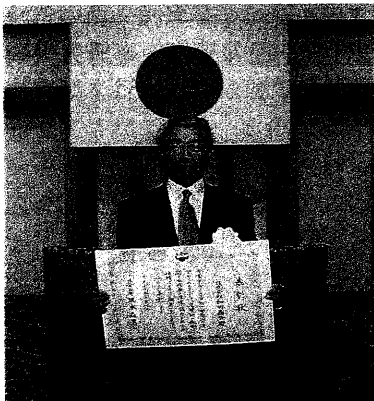


第 194 号

発行所 新潟市中央区新光町 15-2
新潟県公社総合ビル内
公益財団法人 新潟県危険物安全協会
発行者 理事長 遠藤 幹夫
編集者 事務局長 丸田 浩
印刷 (株)ハイングラフ

平成27年度全国危険物安全大会が開催され 消防庁長官表彰・全危協理事長表彰式が行われました

平成27年度全国危険物安全大会が6月8日(月)東京都内「スクワール麹町」で開催され、全国の保安功労者や優良事業所に対して表彰が行われました。当協会からは、消防庁長官表彰及び一般財団法人全国危険物安全協会理事長表彰を次の方々、事業所が受賞されました。誠にめでたうございました。栄えある表彰は、受賞されました皆様の災害防止に対する不断の努力の賜物であり会員一同心からお慶び申し上げます。今後とも危険物災害の防止に御尽力をいただきますようお願い申し上げます。



(株)和田商会 取締役社長
和田晋弥 氏
代理 高井 明 氏



前田貞信 氏



国兼日出男 氏

なお、権瓶剛氏、(有)米又商店代表取締役岡元学氏、市橋宣徹氏は、欠席されました。

〔消防庁長官表彰〕

(敬称略)

優良危険物関係事業所 株式会社 和田商会 取締役社長 和田 晋弥 (新潟)

〔(一財) 全国危険物安全協会理事長表彰〕

危険物保安功労者 権 瓶 剛 (公財) 新潟県危険物安全協会理事 (五 泉 東 蒲 原)

危険物保安功労者 前 田 貞 信 (公財) 新潟県危険物安全協会評議員 (見 附)

優良危険物関係事業所 有限会社 米又商店 代表取締役 岡 元 学 (小 千 谷)

感 謝 状 国 兼 日 出 男 (公財) 新潟県危険物安全協会前評議員 (新 潟)

感 謝 状 市 橋 宣 徹 (公財) 新潟県危険物安全協会前理事 (佐 渡)

平成27年度優良事業所等表彰式を挙

5月28日(木)新潟市において平成27年度関東甲信越地区危険物安全協会連合会表彰の伝達式及び平成27年度優良事業所等表彰式が新潟県知事(代理 熊倉健新潟県防災局長)、新潟県消防長会会長(代理 土田克行新潟市消防局次長)ほか、関係者多数の御臨席のもと盛大に挙行されました。

保安管理体制が模範的で、危険物の安全管理等に顕著な功績があった個人・事業所の皆様が受賞されました。会員一同心からお祝い申し上げます。今後とも危険物災害の防止に御尽力をいただきますようお願い申し上げます。

◆ 関東甲信越地区危険物安全協会連合会表彰 ◆

- 〔個人〕**
 村山 芳 夫 (十日町)
 橋 詰 晃 (上越)
- 〔事業所〕**
 株式会社 坂詰商会 (三市北蒲原)
 株式会社 近藤塗料 (新潟)
 日本アルコール販売 株式会社 東京営業部新潟事業所 (新潟)
 シナネンライフサポート 株式会社 ジュネス五泉給油所 (五泉東蒲原)
 有限会社 飯塚石油 (燕・弥彦)
 株式会社 トカン寺泊支店 (長岡)
 吉澤織物 株式会社 (十日町)
 株式会社 サイカワ (柏崎)
 大島農機 株式会社 (上越)
 有限会社 オイルサービス (佐渡)



遠藤理事長による表彰

◆ 公益財団法人新潟県危険物安全協会優良事業所等表彰 ◆

- 優良事業所**
- 〔下越地区〕**
 粟島汽船 株式会社 (村上・岩船)
 株式会社 キタセキルート7蓮野インター給油所 (三市北蒲原)
 吉田電材工業 株式会社 新潟事業所 (三市北蒲原)
 株式会社 三幸 (三市北蒲原)
 第一石油販売 株式会社 (新潟)
 株式会社 小林石油 (新潟)
 株式会社 北地区清総 (新潟)
 株式会社 マルタケ (新潟)
 株式会社 昭和組 (五泉東蒲原)
 オリビア照明 株式会社 新潟工場 (燕・弥彦)
 石川石油店 (燕・弥彦)
- 〔中越地区〕**
 共和工業 株式会社 (三条)
 株式会社 嵐北商事 (三条)
 にいがた南蒲農業協同組合 七谷給油所 (加茂)
 社会福祉法人 見附福祉会 養護老人ホーム 龍宮荘 (見附)
 株式会社 北越銀行 (長岡)
 特別養護老人ホーム かつぼ園 (長岡)
 小千谷タクシー 株式会社 (小千谷)
 電源開発 株式会社 水力発電部 東日本支店 小出電力所 (魚沼)
 新潟県立 十日町病院 (十日町)
 丸五物産 株式会社 (十日町)
 塩澤米穀 株式会社 (南魚沼)
 株式会社 中越建設 (柏崎)



新潟県知事祝辞
(熊倉健県防災局長)



新潟県消防長会会長祝辞
(土田克行新潟市消防局次長)

- 〔上越地区・佐渡地区〕**
 富士興業 株式会社 上越営業所 (上越)
 東菱物産 株式会社 仲町給油所 (上越)
 池田興産 株式会社 (上越)
 株式会社 ツカダ運輸 (糸魚川)
 東北電力 株式会社 相川火力発電所 (佐渡)
- 優良危険物取扱者**
 中央電気工業 株式会社 妙高工場 清水 章 (上越)
- 製造所等以外の会員事業所**
 有限会社 東山観光 (長岡)

(敬称略)

平成27年度臨時評議員会及び 第1回理事会が開催されました

～平成26年度事業報告・決算の承認、評議員及び理事の選任ほか～

平成27年度臨時評議員会、平成27年度第1回理事会が5月28日(木)新潟市において開催されました。会議の冒頭に遠藤理事長から「新潟県によれば平成26年の県内危険物施設の事故件数が平成25年より若干増加したとのことだが、皆様方には引き続き事故防止のための活動に積極的に取り組んでいただきたい。協会としても危険物施設での事故防止とそのため安全管理体制の確立、危険物取扱者の資質向上を促すための取組など危険物に関する安全の確保を引き続き進め、公益法人として、会員並びに県民の利益の増進につながるよう努めていく。」という挨拶がありました。

臨時評議員会では、辞任された2名の評議員と1名の理事の後任者を選任した後、平成26年度事業報告及び決算状況の事務局説明と質疑応答を行いました。

第1回理事会では、臨時評議員会で新たに選任された中西一則理事を辞任された北崎副理事長の後任の代表理事・副理事長に選定した後、決算関係議案の審議を行い、平成26年度事業報告・収支決算が承認可決されました。その後、この平成26年度収支決算を定時評議員会で承認可決していただくため、平成27年度定時評議員会の招集を決めていただきました。

平成26年度事業につきましては皆様のご協力をいただきまして、全事業を円滑に実施することができました。感謝申し上げます。平成27年度も平成26年度と同様に事業計画に沿って着実に事業を進めてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【臨時評議員会提案議案】

- 第1号議案 評議員の選任について
 ◎選任された評議員（敬称略）
 坂井 樹（燕・弥彦）
 藤原 淳（上 越）



小方評議員会会長

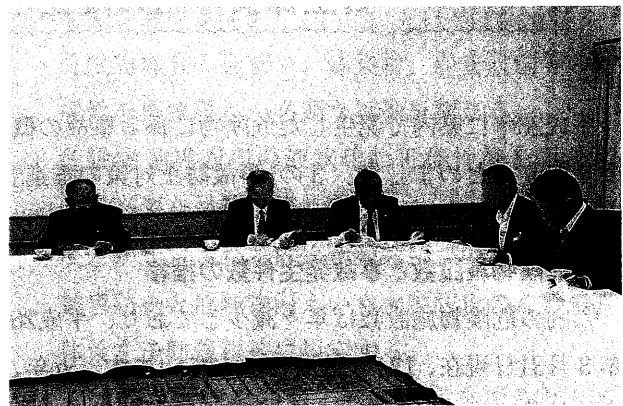
- 第2号議案 理事の選任について
 ◎選任された理事（敬称略）
 中西 一則（新 潟）
 報告事項 平成26年度事業及び決算状況について

【第1回理事会提案議案】

- 第1号議案 代表理事及び副理事長の選定について
 ◎選定された代表理事・副理事長（敬称略）
 中西 一則（新 潟）
 第2号議案 平成26年度事業報告案の承認について
 第3号議案 平成26年度収支決算案の承認について
 第4号議案 平成27年度定時評議員会の招集について
 その他



遠藤理事長 挨拶



評議員会、理事会

平成26年度決算が承認されました

5月28日に開催された平成27年度第1回理事会で承認された平成26年度決算関係議案を、評議員の皆様が一堂に会さない書面による平成27年度定時評議員会で審議していただき、評議員全員の皆様から6月12日に決算承認の意思表示をしていただきました。

これもちまして、平成26年度決算の承認手続きが終了いたしました。

【定時評議員会提案議案】

第1号議案 平成26年度収支決算の承認について

当協会ホームページの「情報公開」に事業報告、決算書等を掲載しましたのでご覧ください。

<http://niigatakiankyo.sakura.ne.jp>

賛助会員を募集しています

当協会は、消防法に基づく危険物に起因する災害の防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上を促進し、もって社会公共の安全に寄与することを目的に設立された公益財団法人です。

公益財団法人として、危険物取扱者の養成を目的とした試験受験準備講習会などの公益目的事業を進めていくためには安定した経営基盤の確立が必要です。

当協会の設立目的に賛同し、活動を支援して下さる賛助会員（企業、団体、個人）を募集しています。当協会の活動にご理解とご支援をいただき、さらに充実した活動を続けて参りたいと存じますので、賛助会員としてお力添えをいただきますよう心からお願い申し上げます。

なお、申込方法等の詳細につきましては、当協会のホームページをご覧ください。

保安講習会について

今年度の保安講習会は、平成28年2月16日(火)、17日(水)で終わります。

また、昨年度まで11月に三条市で開催していた給油講習は、今年度は開催しません。

9月の長岡会場、11月の新潟会場での受講をお願いします。8ページの講習のお知らせをご覧ください、計画的に受講されますようお願いいたします。

平成26年における危険物事故発生状況について ～自主保安体制の確立と腐食等劣化対策の徹底を～

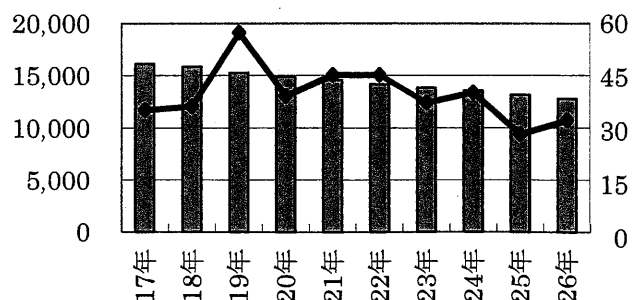
平成26年に県内で発生した危険物に係る事故の概要を取りまとめました。3の「事故防止対策の推進」を参考として、事故防止に取り組んでください。

1 危険物施設数と事故発生件数の推移

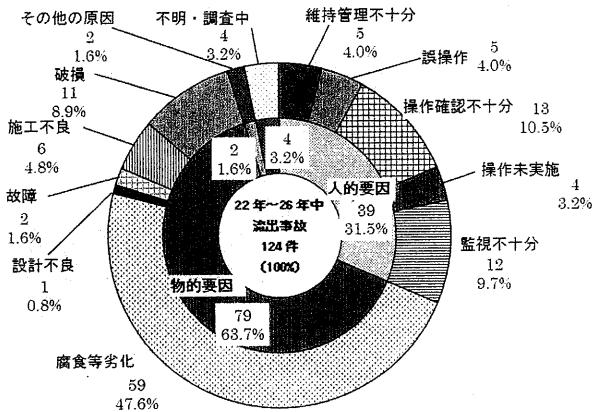
県内の危険物施設数は年々減少しており、平成26年3月31日現在、12,756施設となっています。近年、事故件数は横ばい傾向であり、平成25年は過去10年

新潟県防災局消防課

新潟県の施設数と事故件数



流出事故発生原因



間で最も少なく28件でしたが、平成26年は若干増加して32件でした。

2 県内の事故発生原因

① 火災事故発生原因

平成26年に火災事故が1件、過去5年間では7件発生しており、発生原因別にみると、人的要因が6件、物的要因が1件と人的要因での火災が多く発生しています。

人的要因の内訳をみると、維持管理不十分が3件、誤操作3件となっています。

② 流出事故発生原因

平成26年に23件の流出事故が発生しており、発生原因別にみると、物的要因による事故が14件、人的要因による事故が8件、その他の要因が1件です。

過去5年間では124件発生しており、発生原因別に見ると、物的要因が79件と最も多く、人的要因が39件、不明、調査中が4件、その他の要因が2件です。

物的要因の内訳をみると、腐食等劣化が59件、と最も多く、物的要因に占める割合は7割を超えています。また、人的要因の内訳をみると、操作確認不十分が13件と最も多く、次いで監視不十分が12件の順です。

3 事故防止対策の推進

事故の発生は、企業にとっては大きな経済的損失となるばかりでなく、社会的信用も失いかねません。このような事故を未然に防止するためには、施設を

適正に維持管理し、危険物を正しく貯蔵又は取り扱うことを徹底することが不可欠です。また、このことを達成するためには、企業全体として取り組まなければならない極めて重要なこともあります。

これらの対策は多岐にわたりますが、いくつか重点的に取り組んでいただきたいことについてまとめましたので、参考としてください。

(1) 企業全体として取り組むべきこと

- ・経営トップが保安に対する強い熱意をもって、様々な対策に取り込んで自主保安体制を確立する。
- ・不安全行動の根絶のため、手順を守らない人を黙認しない企業風土を醸成する。
- ・事故発生時の適切な対応手順を定め、これが徹底されるよう教育訓練を行う。

(2) 施設の適正な維持管理に必要なこと

- ・定期点検を確実に実施し、この結果に基づく速やかな修繕と、計画的な設備の更新を行う。
- ・日常点検を強化してマンネリ化を防ぎ、腐食等劣化の前兆を見逃さない。
- ・消防法令で定められた内面ライニング等の「地下貯蔵タンクの流出防止対策」を確実に実施する。
- ・埋設部での流出を早期に発見するために有効である、在庫管理を徹底する。

(3) 正しい貯蔵又は取扱に必要なこと

- ・定められた手順を遵守し、必要な場合は「安全」を重視してスタッフ全員で見直す。
- ・従業員間の知識技能の伝承に努め、蓄積された安全確保の財産を継承していく。

(4) その他

東日本大震災の被害を教訓に、次の対策を講じる必要があります。

- ・危険物施設の配管や、建築物、保安設備等の耐震性を再確認し、必要な対策を講じる。
- ・危険物施設周辺の液状化の可能性等を再確認し、必要な対策を講じる。
- ・浸水が想定される危険物施設については、人的被害防止と危険物漏えいや火災防止のための具体策を予防規程等に規定する。
- ・実践的な訓練を通じて周知徹底を図るとともに、従業員の対応能力を高める。

村上・岩船地区支会

平成27年度危険物安全週間巡回パトロールを実施

危険物安全協会村上・岩船地区支会では、平成27年6月10日に、危険物安全週間に伴う巡回パトロールを実施しました。

村上市消防本部予防課危険物係の係員2名とともに朝日地区(旧朝日村)と山北地区(旧山北町)の給油取扱所を訪問し、危険防止を呼び掛けるとともに安全週間のPR及びポスター、チラシ、小冊子を配布、危険物の保安に対する意識の高揚と啓発の推進を行いました。

また、消防本部職員による危険物施設の立入検査を実施し、危険防止を念頭に指導を実施しました。



小千谷地区支会

軽油運搬用ポスターの作成配布

管内の給油取扱所から「灯油用ポリタンクに軽油を注入し運搬して良いか」という問い合わせが多数寄せられたことから、危険物安全協会小千谷地区支会では、軽油を運搬・貯蔵する場合の容器の注意点についてポスター及び回覧文書を作成し、事業所に配布するとともに市内全世帯に回覧しました。

その結果、住民、給油取扱所等の理解を得ることができ、その後の問い合わせ等が無くなりました。

回覧

軽油の運搬容器等は！

軽油を運搬・貯蔵する場合は試験種経済規格の表示がついた金属容器を推奨します。

*現在、危険物保安技術協会等の性能試験確認に適合した軽油用ポリ容器はありません。

金属容器(ガソリン携行缶)	ポリ容器(灯油用容器)
ガソリン・軽油等に使用できます。	灯油以外は使用できません。

●金属製携行缶に軽油を入れる場合は、誤給油を防止するため、書類に「軽油」と表示してください。

危険物安全協会小千谷地区支会
問い合わせ 小千谷市消防本部 予防課 危険物係
TEL 0268-83-0238(直通)

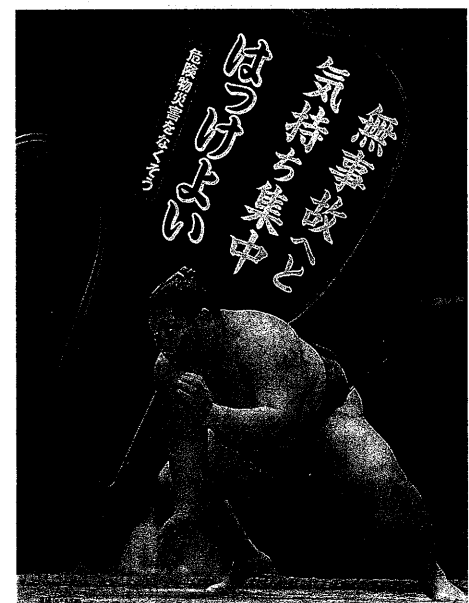
受験準備講習会に参加しませんか!!

受験準備講習会は、受講者から大変好評をいただいております。アンケート調査によれば、ほぼ全員の方から「受験勉強の参考になるよい講習会だった」との回答が寄せられています。

また10月には、平日の2日間では参加が難しい方を対象とした、土曜日、日曜日の1日で開催する講習会もあります。(8ページの講習会のお知らせをご覧ください。)

講習会では、限られた時間ではありますが、合格するためのポイントをはっきりと示し、合格に不可欠な自宅学習のやり方も含めて説明しています。

なお、お申し込みには簡便なインターネットによる方法もありますのでご利用ください。



消防庁/都道府県/市町村/全国消防長会/一般財団法人全国危険物安全協会

平成27年度危険物安全週間事業が行われました

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することにより、各事業所における自主保安体制の確立を図るため、6月7日から13日までの7日間にわたり、全国で「危険物安全週間」が実施されました。県内におきましても、下表のように各地区支会(地

区協会)で様々な取組が行われました。

来年度におきましても、これらを参考にされまして、効果的な安全週間活動を実施していただきますようお願いいたします。

地区支会(地区協会)の特徴的な活動の実施状況

地区支会名 地区協会名	広 報 活 動 の 概 要 等	事業所訪問 (立入検査) 状況等			
		事業所数	消 防 会 員	所要日数	
村上・岩船	・危険物施設の立入検査及び給油所への危険防止啓蒙活動を行った。	7	4名	1名	2日
三市北蒲原	・「FMしばた」でスポット放送を実施し、住民に対し危険物の保安及び安全管理の周知を行うとともに、立入検査により事業所での事故未然防止のための指導・啓発を行った。 ・「危険物安全週間」PR用垂幕を会員事業所に掲示。	129	67名	5名	7日
新 潟	・全支会員に対し「危険物安全週間運動実施中」旗の掲出を依頼した。	1,217	700名	-	7日
五泉東蒲原	・阿賀町情報ネットワーク(TV電話)及びテレホンサービスにより、「危険物安全週間」について住民に広報等を実施した。 ・安全週間広報用消防写真新聞「危険物安全週間号」を会員事業所に配布した。 ・広報紙、ホームページにより危険物の保管、取扱方法の啓発を行うとともに油処理講習会を開催した。	22	58名	-	8日
燕・弥彦	・協会役員と消防職員が広報車4台に同乗し、住民、事業所に危険物取扱の注意点や危険物の事故防止について広報を実施した。 ・「危険物安全週間」PR用垂幕を会員事業所に掲示。	28	45名	-	5日
三 条	・地元新聞「三條新聞」に「危険物安全管理運動」の広告を掲載した。 ・3 班体制で危険物施設の巡回指導を行った。	12	3名	6名	1日
加 茂	・ミス雪椿を一日消防署長とし、地区支会長以下22名で、ポケットティッシュ(標語入り)、花の種等を配布し、危険物の事故防止の呼びかけを行った。 ・幼稚園等を訪問し、園児約300名にポケットティッシュ(標語入り)、花の種を配布した。	-	-	-	-
見 附	・協会員と消防職員で、広報車両により市内巡回広報を実施した。	23	4名	8名	5日
長 岡	・会費納入通知書送付の封筒に安全週間標語を印刷して危険物安全週間を広報した。 ・新潟日報(6月7日朝刊上中越版)に危険物安全週間の広報を掲載して、事故防止の啓発を図った。	-	-	-	-
小 千 谷	・消防職員による立入検査を実施し、地下貯蔵タンクに係る流出防止対策を説明した。	12	14名	-	7日
魚 沼	・「危険物安全週間」PR用のぼり旗を協会加盟の給油取扱所で掲示。 ・給油取扱所において、避難誘導、初期消火、通報訓練を実施した。	14	34名	5名	7日
十 日 町	・「危険物安全週間実施中」を表記した桃太郎旗を掲揚した。 ・危険物施設への立入の際、協会関係者から危険物の適正な貯蔵、取扱等の啓発活動を行い、消防職員から事故防止の徹底について指導を行った。	157	129名	18名	30日
南 魚 沼	・広報活動として、危険物安全週間ポスターを幹線道路沿いの給油取扱所に掲示してもらった。 ・協会役員及び消防職員が危険物施設等へ立入り、保安管理の指導、協会への入会案内を行った。	8	4名	9名	1日
柏 崎	・「危険物安全週間実施中」を表記したのぼり旗を掲揚するとともにアピールパネルを消防本部玄関に貼付しアピールした。 ・地盤面に直接埋設された鋼製一重殻地下貯蔵タンクの立入検査を重点的に実施し、流出防止対策について説明・指導を行った。	6	4名	-	7日
上 越	・会員事業所、主要道路等に横断幕、垂れ幕および立て看板を設置するとともに、消防庁舎前の電光掲示板を利用して広報を行った。 ・会員事業所へ安全啓發文書、防災読本等を配布して危険物の保安管理の啓発を行った。 ・給油取扱所等での消防訓練及び避難訓練指導を行った。	38	193名	64名	35日
糸 魚 川	・糸魚川地区支会だよりの発行、広報啓発用品(ホイッスル)の配布、糸魚川駅電子掲示板(デジタルサイネージ)、デジタルテレビ文字放送及び糸魚川市有線テレビジョンを活用して広報、啓発活動を行った。 ・施設の安全管理、地下貯蔵タンク及び埋設配管等腐食劣化の危険性や、人為的ミスによる事故防止対策の指導を行った。	17	6名	-	3日
佐 渡	・ケーブルテレビの文字放送を利用して、広報を行った。 ・地区支会役員が同行する立入検査時に、危険物安全管理に関する啓発や支会事業のPRを行った。	6	11名	6名	4日

※各地区支会(地区協会)では、表に記載されている活動のほか、ポスター・パンフレット等啓発資材の配布、消防庁舎への懸垂幕の掲示、車両への広報用マグネットシートの貼付を実施していますが、共通しているので表中の記載は省略いたしました。

危険物取扱者保安講習（8～3月）のお知らせ

「受講案内」及び「受講申請書」は、当協会及び各地区支会（地区協会）、消防本部（署）に用意してあります。

講習日	講習会場	講習種別		定員	受講申請受付期間	講習会場所在り地
		午前	午後			
8月24日(月)	村上市民ふれあいセンター	午後		135	7/21～8/3	村上市岩船3270
8月26日(水)	新潟テクノスクール	午前		120	7/22～8/5	新潟市中央区鏡西 1-11-2
		午後		120		
9月2日(水)	長岡新産管理センター	午前	午後	各108	7/29～8/17	長岡市新産 2-1-4
9月4日(金)	糸魚川建設会館	午前		84	7/31～8/17	糸魚川市南押上 3-3-36
		午後		84		
9月8日(火)	南魚沼市 ふれ愛支援センター	午後		150	8/4～8/18	南魚沼市坂戸 399-1
9月11日(金)	柏崎エネルギーホール	午前		120	8/7～8/21	柏崎市駅前 2-2-30
		午後		120		
9月14日(月)	上越人材ハイスクール	午後		120	8/10～8/24	上越市高土町 3-1-15
9月15日(火)			午前	午後		
10月6日(水)	新潟テクノスクール	午前	午後	各120	9/1～9/15	新潟市中央区鏡西 1-11-2
10月27日(火)	小千谷市総合福祉センターサンラックおぢや	午後		150	9/18～10/6	小千谷市大字桜町 5140
11月5日(水)	新発田市生涯学習センター	午後		300	10/1～10/15	新発田市中央町 5-8-47
11月10日(火)	新潟テクノスクール	午前	午後	各120	10/6～10/20	新潟市中央区鏡西 1-11-2
11月12日(水)	長岡新産管理センター	午前		108	10/8～10/22	長岡市新産 2-1-4
		午後		108		
11月17日(火)	上越人材ハイスクール	午前	午後	各120	10/13～10/27	上越市高土町 3-1-15
11月19日(水)	燕三条地場産センターメッセピア	午後		150	10/15～10/29	三条市須頃 1-17
2月16日(火)	新潟テクノスクール	午前		120	1/12～1/26	新潟市中央区鏡西 1-11-2
		午後		120		
2月17日(水)		午前	午後	各120		

<午前の場合> 受付時間：9時00分～9時30分 講習時間：9時30分～12時30分

<午後の場合> 受付時間：1時00分～1時30分 講習時間：1時30分～4時30分

合格への近道

危険物取扱者乙種第四類試験受験準備講習（10～3月）のお知らせ

「講習案内」、「受講申込書」は、当協会、各地区支会（消防本部・署）に用意してあります。また、お申し込みが簡単なインターネットによる方法もあります。協会ホームページをご覧ください。

講習日	講習会場	定員	申込受付期間	講習会場所在り地
10月3日(土)★1日講習	上越市市民プラザ	100	9月3日～9月25日	上越市土橋1914-3
10月14日(水)～15日(木)	長岡新産管理センター	80	9月14日～10月7日	長岡市新産 2-1-4
10月18日(日)★1日講習	新潟ユニゾンプラザ	120	9月18日～10月9日	新潟市中央区上所 2-2-2
1月18日(月)～19日(火)	上越市市民プラザ	100	12月18日～1月12日	上越市土橋1914-3
1月26日(火)～27日(水)	長岡新産管理センター	80	12月25日～1月19日	長岡市新産 2-1-4
2月2日(水)～3日(木)	新潟テクノスクール	100	12月28日～1月26日	新潟市中央区鏡西 1-11-2

<講習時間> 2日間講習の場合：1日目午後1時30分から午後4時30分まで（物理/化学）
：2日目午前9時30分から午後4時30分まで（燃焼消火/性質等・関係法令）
1日講習の場合：午前9時30分から午後6時30分まで（物理/化学・燃焼消火/性質等・関係法令）
（1日講習は、10月3日、10月18日のみです。）

保安講習、受験準備講習とも、定員に余裕がある場合は、受付期間終了後でも受け付けます。協会のホームページのインフォメーションをご覧ください。

平成27年度危険物取扱者試験（10～3月）

（一財）消防試験研究センター新潟県支部

「試験案内」、「受験申込書」は、県内の消防本部（署）及び（一財）消防試験研究センター新潟県支部に用意してあります。

試験日	受験申し込み期間		試験の種類	試験の会場
	電話申請	書面申請		
平成27年 11月22日(日)	10月4日(日) ～10月19日(月)	10月7日(水) ～10月22日(木)	全種類	新潟市、長岡市、上越市
平成28年 3月5日(土)	1月10日(日) ～1月24日(日)	1月13日(水) ～1月27日(水)	全種類	新潟市、長岡市、上越市